



Rotary 

創 立 1993年12月1日  
事務局 〒286-0106 成田市取香 500  
ホテル日航成田  
TEL/FAX 0476-24-5044  
例会場 ホテル日航成田内  
TEL 0476-32-1144

## 成田コスモポリタンロータリークラブ週報



2020～2021年度 国際ロータリーのテーマ  
ロータリーは機会の扉を開く

【 会長 ホルガー・クナーク 】

成田コスモポリタンRCターゲット  
「機会をとらえ、Take an action!」

〔会長：藤崎 政弘〕

### 第 1 2 9 3 回 例 会

令和2年9月16日（水）

### 《 会 員 卓 話 》

- ◇ 点 鐘 藤崎 政弘 会長
- ◇ ロータリーソング 我等の生業
- ◇ 四つのテストの唱和 山本 武広 会員
- ◇ お客様紹介  
成田ロータリークラブ 佐瀬 和年 様



#### ◇ ニコニコ BOX

- ・平野 伸一 会員

《長女が9歳に、長男が1歳の誕生日を迎えました。親子共々ご指導お願い申し上げます。》

- ・萩原 康宏 会員

《皆さんこんにちは。毎度々銚子電鉄の話ですが、「電車を止めるな」を空の湯でスタートした時に銚子電鉄の社長が来てくださり、「NHKおはよう日本」が取材にきていました。その放送日が決まりました。今週の金曜日の7時20分くらいから放送で、うちの「空の湯」が映るかどうかは見てみないとわかりません、映っていなかったらごめんなさい。それでも変わらぬ、銚子電鉄さんへのご支援をどうぞよろしく願いいたします。》



## ◇ 会長挨拶 藤崎 政弘 会長



会員の皆さん、こんにちは。本日例会へのご参加有難うございます。本日は、成田ロータリークラブより佐瀬様にお越しいただきました、ごゆっくりお過ごしください。

今日は、ここ1週間のロータリー行事についてご報告させていただきます。まず、先週の土曜日(12日)2790地区のロータリー財団セミナーが開催されました。当クラブから、藤崎康人会長エレクト、ロータリー財団委員長の平野伸一君、会計長の沢田克洋君に参加いただきました。私と岩澤幹事はZOOM参加です。当クラブとしては、地区のロータリー財団及び米山奨学会委員会へのパイプ役は重要な役割を示していると考えます。ここ4年間地区補助金を頂きカンボジアの母子支援事業を充実させていただいていますし、今後のグローバル補助金申請の足掛かりとしても大切な役割であると考えます。地区からの情報をタイミングよく受信し活用することにより、クラブの発展や活性化につながっていくものと確信しています。

また、本日例会終了後に、成田市中台体育館へ大型扇風機等の贈呈式を執り行います。ロータリー情報・雑誌・クラブ研修委員会村島委員長の尽力により、奉仕プロジェクト統括委員会高木統括委員長、社会奉仕委員会鳥海委員長はじめ委員会の皆さんの協力によるものです。公益財団法人成田市スポーツ・みどり振興財団の運営するこの体育館では、利用される市民へのコロナ感染症対策を施しておりますが、その一助として、当クラブから大型扇風機4台とコードリール2台を贈呈させていただきます。コロナ感染予防に少しでも役立つことを祈念しております。

7月から2カ月半経ちました。各委員会の皆さんには活動計画書に沿って、今年一年の活動をどうしようかと頭を悩ませている事と思いますが、ぜひ委員会を開催していただいて、やはり活動計画書に基づいて活動をしていただけるとありがたいと思います。ご苦勞をお掛けしますが、ぜひよろしくお願いいたします。

さて本日の例会は、金井会員による「変わる世界とどう向き合うか」のテーマのもと卓話を頂きます。金井先生の3分間スピーチでの知識と蘊蓄と洞察力が楽しみでありました。今回も興味をそそるお話を期待しております。以上会長挨拶とさせていただきます。有難うございました。

## ◇ 委員会報告

### ◎ 会計担当 沢田 克洋 担当長

先程会長からもお話がありましたが、財団セミナーが9月12日に行われまして、地区に出向しております私と藤崎康人先生と平野君、ZOOMで藤崎会長と岩澤幹事が参加しました。各クラブの会長と財団委員長に向けたセミナーで、方向性として、地区補助金を自分の地元の地域のために使う事はもちろんですが、ロータリーの理念は世界で良いことをしよう、ですので、当クラブのカンボジア支援はまさしくロータリーの理念に沿っておりますので、大変良い事業だと再確認できるセミナーでした。また、皆様からご寄付をいただいて補助金事業を行っているわけですが、そのための数値が出ておりまして、ロータリー財団へ1人150ドルとなっております。昨年我がクラブでは少しだけ届いておりませんでした。一応目標値だけはお伝えさせていただきますので、よろしくお願いいたします。



### ◎ 社会奉仕委員会 鳥海 直樹 委員長

公益財団法人成田市スポーツ・みどり振興財団成田市中台体育館への大型扇風機等の贈呈式を行う運びとなりました。大型扇風機4機、コードリール2台を贈呈する予定です。本日午後2時20分から中台体育館にて行われる予定です。出席会員については、藤崎会長を始め、統括委員長、社会奉仕委員会のメンバーで行いますので、よろしくお願いいたします。



### ◎ 滝澤 政樹 会員

先々週ワインの卓話をいただきましたが、そこで1秒間で1年、3秒入れると3年熟成されると紹介されていたブジョーのクレデュバンを、三越の食器売り場で1万円で購入しました。千円ほどのワインに使用してみると明らかに違いました。ブジョーは、最初は胡椒引きとコーヒーマイルの会社で、食器作りをしてから自動車の会社になったようです。ワインがお好きな方はぜひ買ってみてください。



### ◇ 幹事報告 岩澤 弘 幹事

■回 覧：・八街RC週報

■例会案内・変更：・無し

■その他：

- ・ホテル日航成田さんでおいしいお料理をご用意していただいていますので、週報に載せて出席増に寄与していければと思います。
- ・印旛沼のクリーンハイクが、今年はコロナのため小規模に10月20日に行われますので、鳥海社会奉仕委員長と藤崎会長が参加する予定です。
- ・10、11月は行事の中止が色々ありますので、プログラムの変更がある際には逐一ご報告致します。



### 卓話 「変わる世界とどう向き合うか」

金井 浄 会員



世界は今までも大きな変革を遂げてきました。主なものを挙げると、まず「外圧」によるものがあります。たとえば「明治維新」、これにより江戸幕府の「武家政治」が憲法に基づく「立憲政治」に変わりました。また世界大恐慌を受けて世の中が政情不安になると軍部の発言力が増してとうとう「翼賛体制の政治」となり、戦争へ突入しました。そして「敗戦」を受けて「民主政治」が行われることとなりました。

第二次大戦が終了し、世界平和が訪れるかと思われましたが、ソ連とアメリカとがそれぞれイデオロギーを掲げて熾烈な「米ソ冷戦」を繰り広げ、力尽きてソ連が「自己崩壊」を招きました。これでアメリカが世界秩序を律して民主主義・自由主義に基づくグローバル社会が展開されると思われました。そのアメリカの大統領は歴代WASP（ホワイト、アングロサクソン、プロテスタント）の中から選ばれてきました（米大統領になるための必須要件であった）。WASPは絶大なる自信と確信とに裏打ちされていたのです。世界のエスタブリッシュメント（プロフェッショナル）も同様に自分たちの信念に

自信満々でした。EUも生まれました。グローバリズムも進展しました。

ところが、そのアメリカが世界の秩序を保持する警察官という立場を放棄しました。その虚をついて中国が台頭してきました。黒人のオバマが米大統領に選ばれたことで明らかですが、アメリカをはじめ世界のエスタブリッシュメント（プロフェッショナル）は一般民衆の信任を失ったのです。権威に対して大きな懐疑心を持つようになりました。その結果トランプ大統領の出現になりました。アメリカは自国ファーストを掲げ、世界の警察官という役割を放棄し、ヨーロッパもEUの弱体化に直面、その間隙を突いて中国が大国意識を剥き出しにするようになりました。

日本は米ソ冷戦では自由主義連盟に属することで経済発展を遂げましたが、米中対立では、貿易額でアメリカに次ぐ大きさを持つ中国ですから、日本はどちらの陣営にも背を向けることはできないという難しい局面に立たされています。

一方「災害」も世界を大きく変える要因です。東日本大災害によって日本経済はデフレの長期停滞期を余儀なくされています。

新型コロナウイルス（COVID-19）が世界的に猛威をふるっており、収束の目途が立たない状況となりました。ニューノーマル（新常態）という新語が生まれています。医療や衛生の面ばかりでなく、経済面でも多大の影響を受けて、世界が大変革を遂げて人々の暮らし方、仕事の仕方、消費行動その他が従来と全く異なってくると予想され、その状況をニューノーマル（新常態）と名付けています。ニューノーマル（新常態）がどのようなものか、具体的な様相に付いてはよく分からないが、とにかく従来とは変貌を遂げざるを得ないとの予感から生まれた新語です。新型コロナウイルスが蔓延したことによるものと言われたりしていますが、正しくは「新型コロナウイルスが歴史の流れを変えるのではなく、既に起きていたことを加速させている。」と捉えるべきです。

さて「予定調和」という言葉がありますが、エスタブリッシュメント（プロフェッショナル）の言うとおりに世の中が動いてくれれば世の中が平穏無事に済むことになりますが、そうはならないところが現実の世界です。

まず技術の進化があります。情報技術の進化により、マスコミの世界が変わらざるを得なくなりました。マスコミは第三の権力とも言われ、強大な発言力を持っていましたが、個人がSNSなどを通じて発言力を発揮するようになりました。エスタブリッシュメント（プロフェッショナル）がマスメディアという強力なプロパガンダの武器を駆使して一般民衆を教化するという状況が通用しなくなり、多種多様な発言が飛び交ってマスメディアの世界にアナーキー（無政府主義者）が一角を占めるまでになりました。

AI（人工知能）はディープラーニング（深層学習）と言う技術の進歩により部分的には人間を超える能力を発揮するようになりました。独裁国家中国ではAIを駆使して民衆の思想統制を行おうという恐るべき状況が生まれています。AIについての倫理の確立が望まれています。まだ手探り状態にあります。IoT（モノのインターネット）の技術により様々な「モノ（物）」がインターネットに接続され情報交換するということになるとおもわれます。すると我々の日常生活は様変わりとなるでしょう。

まだまだ多くのことが考えられますが、時間の制約もありますのでこの辺で話題を中小企業に絞ることにします。日本企業の99%以上は中小企業です。従業員数で見ると70%以上が中小企業に勤めています。中小企業の視点が重要と考える所以です。

まず中小企業のこれまでの生き方を大まかに分類すれば、第一にあげられるのは大企業に依存するいわゆる「下請け」の仕事です。第二は大企業が手掛けない「ニッチな市場」を相手にする企業、第三に地域のニーズに対応する企業と言ったところでしょう。これらの企業が時代の変化によって全くな

くなるということは考えられませんが、生き延びていくためには相当厳しい状況に立たされるでしょう。

結論からいえば、「変化の時代」を中小企業が生き延びていく秘策は中小企業として「持ち前の機動力」を発揮することです。「変化を恐れない姿勢」と「スピード感」を兼ね備えた会社にするということです。中小企業が「変化を恐れない姿勢」と「スピード感」を本来的に備えているかといえばむしろ逆で、人材不足で資金的にも余裕が無く脆弱な状況におかれているというのが偽らざる実情です。

にもかかわらず中小企業の「持ち前の機動力」を発揮し、「変化を恐れない姿勢」と「スピード感」を兼ね備えた会社にして世界的な企業にまで育て上げていったのが本田宗一郎であり松下幸之助であり盛田昭夫その他であります。つまりリーダーの姿勢と努力如何が中小企業の特徴ということになります。

全ての中小企業経営者に本田宗一郎などになれと言うのではなく、自己の会社を「持ち前の機動力」を発揮して「変化を恐れない姿勢」と「スピード感」を兼ね備えた会社にする会社に育て上げていく必要があるというのが私の言いたいところです。いきなり「変化を恐れない」会社で「スピード感」を兼ね備えた会社にしると号令をかけてもそうはなりません。そのような会社を目指して会社を創りあげていくという努力を弛まず続けることが不可欠です。

まず経営者が柔軟に変化する覚悟を持ち、ぶれないことです。そして従業員たちと「将来を見据えてより良いサービスや働き方」について絶えず普段から議論することです。議論を通して思考のビジネスシミュレーションを繰り返すことで変化を恐れない姿勢を醸成することができるのです。

将来見通しが立たない時には店じまいをすることも選択肢のひとつです。店じまいをするにも費用がかかります。追い込まれてやむなく倒産するというのではなく世間に迷惑をかけずに後始末をするというのは立派な経営力の一つです。シナリオをきちんと作り、計画的に実行する必要があります。

「新型コロナのため」という理由は千載一遇の都合の良い言い訳になるかもしれません。ニューノーマル（新常态）をチャンスと捉え、手ぐすねを引いている人も少なくありません。ニューノーマル（新常态）がどのようなものになるかは色々と意見が出されているが、いずれも仮設の域を出ていません。こういう時こそ新しい試みが花開く絶好の機会と言えるかとおもいます。

世界が新型コロナを機に劇的とも言える変化をもたらすことは略々間違いないといえます。どう対処するかは我々の認識と意欲にかかっているのです。

◇ 点            鐘            藤崎 政弘 会長

例会終了後、成田市中台体育館にて  
大型扇風機 4 機、コードリール 2 台の贈呈式が行われました。



◇ 出席報告 \*メーキャップは前後2週間です。

	日付	会員数	免除	出席	欠席	M U	出席率	補正出席率
前々回修正	9月2日	72名	5名	41名	29名	1名		59.15%
本日例会	9月16日	72名	5名	35名	32名	3名	54.29%	

・成田コスモポリタンロータリー・クラブ事務局

〒286-0106 成田市取香 500 ホテル日航成田内 TEL/FAX 0476-24-5044

・例会場 ホテル日航成田内 TEL 0476-32-1144 FAX 0476-32-0022